



「第74回 卒業式」

3月17日（金）に相島分校 第74回 卒業証書授与式を挙行了しました。卒業生2名はさわやかな笑顔で相島分校を旅立ちました。新型コロナウイルス感染予防対策として、時間短縮、参列いただく人数を縮小した式ではありましたが、在校生からの送辞も卒業生からの答辞も卒業をお祝いする気持ちと、これまで支えてくださった方への感謝の気持ちが溢れたものでした。特に答辞にあった「**耐える3年間だと思っておりましたが、創り上げる3年間になりました**」という言葉は、このコロナ禍で制約があった苦しさ、その中でもしなやかに、創造性をもって学校生活を送っていた二人の姿勢を表したものだと思います。その姿勢こそ、在校生が卒業生に憧れる理由であったと再認識できました。在校生には卒業生の思いや前向きな姿勢をしっかりと引継ぎ、今後の分校の文化を創っていくことを期待したいと思います。

卒業式4日前には、3年生主催の「感謝の会」と在校生主催の「3年生を送る会」を開催しました。「感謝の会」では、3年生が1・2年生に対してこれまでの思い出や分校の文化継承を託すメッセージを温かく伝えました。「3年生を送る会」では3年生との思い出や卒業にあたって伝えたい思いを在校生と職員から伝えました。思いのこもった言葉に涙する場面もあり、本当に二人が相島分校から巣立つことを実感した時間になりました。

卒業式は別れを実感する場面であると同時に、自分自身の思いを整理し、周りの人の思いを知ることができる本当に大事な式であると改めて感じることができました。



3学期を終えて

3学期は、1月8日（日）の新宮町消防出初式から始まりました。たくさんの消防関係の方の注視の中、軽可搬ポンプ操法を堂々に行いました。12月の度重なる荒天による渡船欠航で、ポンプ操法の練習に十分な時間をかけることができずでした。3年生退団後の新しい番員による操法でしたが新中隊長の陸さんを中心に皆さんは立派にやり遂げました。「立派やった」「今年の生徒も素晴らしい」「ご覧になられた保護者の方も誇らしいだろう」という励ましとお褒めの言葉をたくさんいただきました。その姿から、1・2年生は3学期も様々な行事や活動にしっかりと取り組めることを先生たちは確信していました。生徒会の活動、「3年生を励ます会」、「和みの会」、「卒業式準備」などあらゆる場面で、コロナ禍での制限があるなかでも自覚と工夫によって活動しその成果をあげました。「最後の瞬間まで3年生に楽しい思い出を作ってもらいたい、心に残る時間を一緒に過ごしたい」という思いのこもった取組でした。この取組で、1・2年生も3年生もみんなが笑顔になりました。これらの取組を行った1・2年生は自分たちの可能性に自信をもってください。3年生は卒業しても分校のことを任せられると安心したと思います。



3学期は新規感染者数が減り、制限が緩やかになった印象はありましたが、それでもまだまだ工夫は必要でした。我慢をしたこともたくさんありました。しかし、だからこそついた力があつたと思います。来年度は、基本的な感染予防対策（換気、避密、消毒）をとりながら、マスクを外して互いの表情が見える学校生活に戻りそうです。これまでに身に付けた「これまでどおり」ではなく「これまで誰もやったことがない」ことに挑戦しようとする力を発揮して。令和5年度（2023年度）も何かをやり遂げようではありませんか！

春休みの過ごし方

今年の春休みは3月25日（土）から4月6日（木）までの13日間あります。皆さんはどのように過ごしますか。部活動や生徒会活動（準備）等もあるためすべての時間を自由に使えるわけではありませんが、日頃できないことにも挑戦してください。

また、4月13日（木）の入学式からは新たな仲間5名が入ってきます。先輩として成長した姿を見せてください。そのためにも春休みの過ごし方が大切になります。気持ちと体をリフレッシュしてください。今年度「大変だったなあ」「できなかったなあ」と思うことがあった人はそれを整理してください。解決（克服）するにはどんな方法がよいか考え、試してみてください。「もっともっとやれるぞ」と思っている人はより上手にやるにはどんな方法がよいか考え、試してみてください。

また、「考えがまとまらない、もやもやしてる、イライラが続く」という気持ちになった時は誰かに話してみてください。家族でも友達でも先生でも構いません。一人で抱え込んでしまわずに相談してみてください。必ず真剣に話を聞いてくれる人がいます。その他にも電話やメールによる相談受付もあります。裏面の資料（3/10 配付済み）を見てください。

4月7日（金）の漁村留学開講式・始業式でやる気に満ち溢れ、笑顔で登校する皆さんに会えることを期待しています。

【保護者の皆様へ】

緩和されてきたとはいえ、コロナ禍での制限で相島らしい行事や地域との交流活動はまだまだの状況ですが、日頃から分校の教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。今年度も生徒たちは本当に成長した姿を見せてくれました。特に3年生（卒業生）二人の成長は著しいものでした。そして、3月になってからは2年生が力をつけていることを多くの場面で実感しているところです。相島分校という恵まれた環境（豊かな自然、温かい保護者や地域の方々）の中で教育活動ができることに心から感謝しています。本当にありがとうございました。

【表彰のお知らせ】

◎福岡県スポン広場「みんなでダンス」優良賞受賞（一昨年度の最優秀賞、昨年度の優秀賞に続く3年連続入賞の快挙！！）

◎優良少年消防クラブ表彰「特に優良な少年消防クラブ」県知事表彰 ※3/27表彰式参加予定

4月の行事等の予定

日	曜	主な行事
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	PTA新旧役員会
7	金	赴任式 漁村留学開講式 始業式 12:10 下校 ※漁村留学生は弁当持参
8	土	
9	日	
10	月	給食開始
11	火	
12	水	
13	木	第75回入学式 対面式 給食なし 12:10 下校 ※漁村留学生は弁当持参
14	金	心臓検診(1年)
15	土	
16	日	
17	月	学力分析テスト(1・2・3年)
18	火	全国学力・学習状況調査[国数英](3年)
19	水	BFC入団式 尿検査① 資源回収
20	木	発育測定
21	金	
22	土	相島!春フェスタ2023 ※給食なし
23	日	
24	月	振替休日(4/22分)
25	火	
26	水	眼科検診
27	木	
28	金	PTA総会
29	土	昭和の日
30	日	

心配、悩みなどを相談するときは

別紙2
【小学校高学年・中学生用】

ひとりじゃないよ

下のように感じたことはありませんか?
このように感じるのは心がSOSのサインを出しているのかもしれない。
「心のSOS」はだれにでも出ることがあります。

食欲がない

眠れない

やる気がでない

不安でたまらない

だれにも会いたくない

人と話したくない

「心のSOS」を感じたら

「心のSOS」が出るのは、決して「心が弱い」からや「友達が少ない」からではありません。家族、友達、先生やカウンセラーなど、信頼できるだれかに相談してください。

でも、相談するって勇気がいるし、どうやって話しかけたらいいか迷うこともあるよね。そんな時は、例えばこんなふうに話しかけてみてはどうか?

相談したい相手	家族	友達	先生やカウンセラー
話しかけ方の例	知らないで最後まで聞いてほしい話があるんだけど。	前から相談したいと思っていたんだけど、今、話していいかな?	相談があるので、すが、聞いてもらえますか?

先生や友達などに直接相談するのが難しい場合は、「心の相談電話」で相談することもできますよ。

「心の相談電話」では名前や学校名などを言わずに相談することもできます。(裏面の『子どもホットライン24』など)

福岡県教育庁教育振興部義務教育課

ひとりじゃないよ

友達の「心のSOS」に気づいたあなた
友達から不安や悩みを相談されたあなた
友達の話を聞き、信頼できる大人に相談してください。
決して、「自分一人でごんごん」と考えないでください。

友達の「心のSOS」に気づいたら

- 気軽に聞いてみよう 元気がないように見えるけど、何かあった?
- 気分転換に誘ってみよう 今度、一緒に〇〇をしてみない?

友達から不安や悩みを相談されたら

- 友達の話を受け止めよう うん。うん……。
- 信頼できる大人(家族、先生、カウンセラーなど)に相談しよう つらかったんだね。話してくれてありがとう。
一緒に相談に行こう。

相談では友達が「気持ちを知ってもらえた」と感じる事が大切です。吹き出しの言葉を参考に話を聞きましょう。無理に理由を問いただしたり、自分の意見を押し付けたりしないでください。

【☎ 24時間対応 心の相談電話】

子どもホットライン24 (福岡)092(641)9999 (北九州)0949(24)3344 (北筑後)0942(32)3000 (南筑後)0942(52)4949 (筑豊)0948(25)3434 (京築)0979(82)4444	電話での相談が難しい場合はメールでの相談もできます。(少し時間がかかりますが、必ず返信をします。) hotline24@pref.fukuoka.lg.jp
--	---

福岡いのちの電話 092(741)4343
北九州いのちの電話 093(671)4343
24時間子供SOSダイヤル 0120(0)78310